

5. 東海（地域別調査機関：（株）U F J 総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	一般小売店〔土産〕（経営者）	販売量の動き	・正月は好天にも恵まれ、観光客数は前年比で8%増加している。客単価は低下しているが、来客数は増加し、販売量、売上の増加に結び付いている。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	販売量の動き	・土産物の販売だけでなく、レストラン、地ビールなど系列の事業部のすべてが好調である。
		百貨店（企画担当）	販売量の動き	・気温低下が影響して、クリアランスセールは非常に好調である。また正月の福袋も前年以上に完売が早い。価格には相変わらず厳しいが、前年と比べると購買意欲は確実に高まっている。
		百貨店（外商担当）	来客数の動き	・寒さが訪れたことから衣料品を買い求める客が増加し、売上は前年比プラスで推移している。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・来客数が若干増加してきている。
		スーパー（総務担当）	単価の動き	・高額のお節料理の詰め合わせが良く売れている。客単価も前年を上回っている。
		コンビニ（エリア担当）	それ以外	・売上は前年の96%台であるが、前月と比べるとやや改善方向にある。しかし他社との競合は引き続き厳しい。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新型車の投入効果で販売量が増えている。中古車の動きも良い。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・例年売行きが悪い時期であるが、今年は若干動きが良いように感じている。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・通例土日に集中する商談が平日にもある。下取り車は平成8～9年型以前の車が多く、前回の消費税引き上げ時に駆け込み購入した客の買い換えが進んでいる。
		観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・年始の法人利用が戻ってきている。
		都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・宿泊、レストラン、宴会の各部門で受注件数が伸びている。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・個人客の動きがやや戻っている。前年同月比94%で推移している。
		通信会社（企画担当）	販売量の動き	・年末キャンペーン終了直後であるにもかかわらず、昨年ほどの落ち込みが見られない。また、問い合わせも多い。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・販売量が増加し、好調に推移している。
		ゴルフ場（営業担当）	来客数の動き	・来客数が増加している。
		パチンコ店（経営者）	販売量の動き	・来客数、客単価ともにやや良くなっている。
		その他サービス〔語学学校〕（経営者）	来客数の動き	・問い合わせ者数、入校者数とも前年同月を上回っている。
		住宅販売会社（従業員）	単価の動き	・賃貸住宅の賃料は横ばいで推移している。入居率もさほど低下していない。
		住宅販売会社（企画担当）	来客数の動き	・リフォームのチラシを配ると多くの反響がある。
変わらない		商店街（代表者）	単価の動き	・客の雰囲気は良くなっているが、客単価は低いままである。
		一般小売店〔生花〕（経営者）	単価の動き	・単価の低い商品を購入する傾向が定着してしまっている。
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・クリアランスで何点も購入する客は見られず、吟味してやっと1点を購入するといった客が目立つ。
		百貨店（売場主任）	販売量の動き	・来客数は多いが購買につながっていない。また売れてもセール商品が多く、売上に貢献していない。
		百貨店（企画担当）	販売量の動き	・年始は福袋、クリアランスとも好調に推移したが、中旬以降はクリアランスの規模縮小に伴い前年割れの日が続いている。

	百貨店（企画担当）	販売量の動き	・来客数は前年を上回っているが、セール期間の前半で買物を済ませた客が多く、後半は見ているだけという客が多い。また、寒い日が多いため春物商品の出足が悪い。
	百貨店（経理担当）	販売量の動き	・店頭販売は前年かそれ以上になりそうであるが、法人中心の外商は伸び悩んでおり、上向きとは言い切れない。
	スーパー（経営者）	お客様の様子	・正月飾りなどをする家庭が減っており、正月商品は売れていない。年末年始に営業している店が多く、まとめ買いもなくなっている。
	スーパー（店長）	単価の動き	・客単価は依然前年の95～96%であり、低迷状態から変化する兆しがない。
	スーパー（店員）	単価の動き	・来客数に変化はないが、客単価が低く売上は相変わらず厳しい。
	スーパー（仕入担当）	来客数の動き	・売上は前年を2～3%下回っている。
	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・依然として同業者、他業者との競合が厳しく、来客数が前年よりも5～10%少ない店が多い。
	コンビニ（店長）	お客様の様子	・年末から正月にかけて消費は伸びているが、その後は財布のひもが固くなっている。
	コンビニ（総務担当）	単価の動き	・暖冬の影響で季節商品に動きが少ない。
	家電量販店（経営者）	お客様の様子	・最低限の物しか購入しない慎重な買い方が継続している。
	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・年明けから中旬までは活気があったが、その後は急激に落ち込んでいる。ここにきて客の慎重さが増している様子である。
	その他小売〔貴金属〕（経営者）	販売量の動き	・景気が上向いてきたところへ鳥インフルエンザやBSEなど庶民に影響する問題が起き、買い控えが生じている。
	その他小売〔雑貨卸〕（経営者）	お客様の様子	・注文や引き合いが若干増加している。
	その他小売〔総合衣料〕（店員）	販売量の動き	・暖冬で冬物衣料がセールをしても伸び悩んでいる。販売量は引き続き計画を下回っている。
	高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・イベント、フェアなど販促活動を一層強化しそれなりに成果を上げているが、その期間が過ぎると来客数の減少が目立つ。全体では横ばいである。
	一般レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・正月は天候に恵まれたが、それ以降は寒さが厳しくなったため来客数は減少している。
	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	販売量の動き	・ホテル向け弁当の販売量は上向きであるが、単価は低下している。百貨店向け弁当は価格、販売量とも増加傾向にあるが、日によって変動が激しい。
	都市型ホテル（支配人）	単価の動き	・客室をインターネットなどで販売する際、少しでも料金を上げようとする途端に売れなくなる。
	旅行代理店（経営者）	競争相手の様子	・大手企業は航空券をホテルや航空会社から購入するようになっている。また、イラク戦争以降グループ旅行が減少しているため、大手旅行会社が積極的に個人マーケットに参入している。
	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・企業の新年会や会合などの行事は特に中止もなく例年と変化なく行われている。
	タクシー運転手	来客数の動き	・期待していたが、前年同期と変わらない状況である。
	ゴルフ場（企画担当）	来客数の動き	・正月は天候にも恵まれ最高のスタートを切れたが、その後は雪の影響で、来客数は前年を若干ではあるが下回っている。
	美容室（経営者）	お客様の様子	・寒さが影響しており、客の回転が悪い。
	その他サービス〔珠算塾〕（経営者）	来客数の動き	・冬休みで休んでいた生徒がそのまま連絡なく辞めてしまい、生徒数は減少している。
やや悪くなっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・正月の初売りから今日まで売上はパツとしない。同業者も廃業したいと思っているところが大半である。
	商店街（代表者）	販売量の動き	・来客数は増加しているが客単価が低く、売上は増加していない。
	商店街（代表者）	来客数の動き	・来客数が正月は天気も良く増加したが、それ以降は前年と比較して極端に減少している。

		一般小売店 〔酒〕（経営者）	来客数の動き	・寒い日が続き、買物袋を下けている人も少なく、全体的に人の動きが悪い。
		スーパー（経営者）	単価の動き	・客単価が低く、来客数の割に売上が伸びていない。
		コンビニ（経営者）	競争相手の様子	・年度当初には90店舗あった同業者の組合が70店舗にまで縮小している。どこも自分の店の生き残りで精一杯の状況である。
		コンビニ（エリア担当）	競争相手の様子	・営業時間を延長するスーパーが増えており、コンビニ間の競争だけでなく他業種との競争も激化している。
		家電量販店（店員）	販売量の動き	・例年この時期は、休みや新製品発売の影響で数字が上がる傾向があるが、今年は苦戦している。
		自動車備品販売店（経営者）	お客様の様子	・季節用品は仕事で必要な人以外は購入していない。個人で購入する場合も競合店と最後まで価格を比較している。
		その他専門店 〔雑貨〕（店員）	来客数の動き	・来客数は、今年に入って昨年のような伸びが見られなくなり、前年比マイナスが継続している。
		スナック（経営者）	来客数の動き	・正月明けの新年会の予約は年々減少してきている。
		スナック（経営者）	来客数の動き	・20年間店をやっている初めて、来客数がゼロという日があった。街の様子も閑散としている。
		都市型ホテル （スタッフ）	販売量の動き	・正月の宿泊、新年会の利用が対前年で1～2割落ち込んでいる。
		旅行代理店（経営者）	来客数の動き	・鳥インフルエンザの影響でまた状況が悪くなるのが心配される。
		旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・例年予約数が減少する月ではあるが、例年以上に悪い状況である。
		タクシー運転手	来客数の動き	・街の人通りが少なく、売上が伸びていかない。
		タクシー運転手	お客様の様子	・例年なら成人式ごろまでは客も多いが、今年は早くに客が減少し始めている。
		理美容室（経営者）	来客数の動き	・来客数が減少している。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・客の来店周期がかなり長くなっている。
	悪くなっている	コンビニ（店長）	販売量の動き	・販売量だけではなく客単価も低下している。
		コンビニ（店長）	販売量の動き	・高くても売れている商品はごくわずかで、ほとんどの商品は売上を落としている。
		衣料品専門店 （販売企画担当）	販売量の動き	・販売量は毎月目減りしてきている。
		一般レストラン （経営者）	来客数の動き	・客の動きがますますなくなり、厳しさを痛感している。
		美容室（経営者）	それ以外	・成人式までは忙しかったが、その後は寒さの影響で来客数は減少し売上が減少している。
		その他住宅投資の動向を把握できる者〔室内装飾業〕（経営者）	販売量の動き	・新年を迎えてから動きが止まっている。
企業動向関連	良くなっている	企業広告制作業 （経営者）	受注価格や販売価格の動き	・周囲の仕事仲間と話をしても、上向きの感触は確実である。
	やや良くなっている	食料品製造業 （経営者）	受注量や販売量の動き	・現状に慣れてしまっており、いろいろな手を打っても変化がない。
		化学工業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・IT関連商品の動きが良い。
		金属製品製造業 （従業員）	受注量や販売量の動き	・設備の引き合いや加工品の受注が増加傾向にある。
		電気機械器具製造業 （経営者）	受注量や販売量の動き	・国内販売はほぼ横ばいであるが、海外販売は欧州向けを始めとして受注量の回復が見られ、全体としては上向きである。
		電気機械器具製造業 （従業員）	受注量や販売量の動き	・受注数量が安定してきている。
		電気機械器具製造業 （営業担当）	取引先の様子	・地上デジタル放送の開始によって新たな市場ができつつある。

		輸送用機械器具製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・取引先からの受注が増加している。
		輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・自動車部品関連の出荷量が増加している。
		新聞販売店〔広告〕（店主）	受注量や販売量の動き	・チラシの動きは好調で、昨年を上回っている。
		その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・特殊技能を持った中小企業では仕事があふれている。円が1ドル100円を切らなければ、この状況は継続する。
変わらない		一般機械器具製造業（経理担当）	受注価格や販売価格の動き	・受注量は計画を何とか達成できそうであるが、採算面が課題である。リストラなどいろいろな対策を講じているが、各社の価格競争は更に激化しており、苦慮している。
		輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・昨年の後半は前年に比べて物量が増加し景気はやや上向きであったが、今年に入り前年に比べて物量が落ちている。元の停滞感に戻っている。
		輸送業（エリア担当）	取引先の様子	・主要顧客先の住宅関連は20%程度落ち込んでいるが、一般の荷物は若干上向き気配があり、売上は横ばい少し上向きである。
		金融業（従業員）	受注量や販売量の動き	・受注量は伸びてはいるが昨年並みの数字である。
		広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・企業側からの印刷物などの発注はほとんど変動がないが、細かい案件に関しては若干増加してきている。
		公認会計士	取引先の様子	・平均的に見ると、企業業績の向上は認められない。倒産、清算も継続的に発生している。中小企業向け融資もあまり積極的でない。
やや悪くなっている		印刷業（営業担当）	取引先の様子	・受注量が減少している。
		金属製品製造業（従業員）	取引先の様子	・受注単価は低下か横ばいなのに、原材料の値上げ要請は強く、仕事の受注に不安を感じる。また、仕事の確保も充分ではない。
		一般機械器具製造業（販売担当）	受注量や販売量の動き	・円高のため製品価格の競争力が落ちている。
		電気機械器具製造業（従業員）	それ以外	・国内の縫製工場の縮小が進んでいる。大阪で開催されたミシンショーでの引き合いも、国内工場用ではなく海外工場用である。
		輸送用機械器具製造業（統括）	受注価格や販売価格の動き	・受注量が減少しており、単価の引き下げ要求も非常に強い。採算を確保するのに精一杯の状況が続いている。
		経営コンサルタント	それ以外	・宅地分譲のデベロッパーの動きが鈍いことに加え、安い金額で売り出すため買取金額は非常に厳しい。
悪くなっている		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・売上は前年比99%とあまり変化はないが、経常利益は75.3%と大幅な減益になっている。
		非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営企画担当）	受注価格や販売価格の動き	・販売価格は低下傾向にあり、数量も前年比で減少している。それに加えて原材料費も高とうしている。
雇用関連	良くなっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・受注は順調に伸びており、スタッフの確保が追いつかず、受注残が出ている。
		職業安定所（所長）	求人数の動き	・自動車関連の求人が依然として好調な上に求職者の減少もあり、有効求人倍率は11年3か月ぶりに2倍を超え2.17倍となっている。新規求人倍率は4.75倍である。
やや良くなっている		人材派遣会社（社員）	求職者数の動き	・派遣社員が集まりにくく、派遣人員が不足している。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・管内の有効求人倍率は、3か月前と比較すると、月間有効求人が11.3%減少したが、月間有効求職者が15.8%減少していることから、0.05ポイント上昇の1.07倍と、4か月連続で1倍台を維持している。前月と比較しても、0.01ポイント上昇している。 ・業種別の新規求人は、前年同月と比較して、サービス業で9.8%減少したものの、製造業で4.2%、卸・小売業で9.9%、建設業で10%増加している。全体では3.3%の増加である。

	職業安定所（職員）	求人数の動き	・ここ2～3年間求人申込がなかった小規模事業所や個人事業所からも求人申込が来ている。
	学校〔大学〕（就職担当）	求人数の動き	・新卒への求人総数は58万4千人と、前年と比較して4.2%増になっている。自動車を中心とした製造業や、流通業の求人が増加している。
変わらない	アウトソーシング企業（エリア担当）	求職者数の動き	・製造業が依然好調で、労働需要は引き続きおう盛である。しかし人材確保が追いつかない状況で、これほど長期にわたって労働者不足が続くのはバブル時以来である。
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・厚生労働省発表の12月の新規求人数は20.7%増加となっているが、求人受付件数は予想外に低い立ち上がりで、良くなっているとは感じられない。
	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・事業規模の拡大を計画していた企業が、最近になって縮小を余儀なくされている。
	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・昨年10月以降新規求職者数は減少傾向が続いているが、例年年末にかけて新規求職者は減少するため、まだ景気が上向きとは判断できない。その一方で、最近落ち着いていた倒産、リストラが再発する情報が入り始めており、求職者数は増加に転じる気配もある。
	職業安定所（管理部門担当）	それ以外	・有効求人倍率は1.32と平成4年12月以来の水準に回復したが、就職件数は横ばいである。
やや悪くなっている			
悪くなっている	-	-	-